



# 付録 B: ポート リファレンス

次の表では、Cisco Vision Dynamic Signage Director で使用されるポートについて説明します。

- [Cisco Vision Dynamic Signage Director ポート \(51 ページ\)](#)
- [デジタル メディア プレーヤー ポート \(52 ページ\)](#)

## Cisco Vision Dynamic Signage Director ポート

Cisco Vision Dynamic Signage Director ポートは入力ポートと出力ポートの表に分かれています。

### Cisco Vision Dynamic Signage Director 入力ポート

[表 1 \(51 ページ\)](#)は、すべての Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバで使用される入力ポートの一覧です。

**表 1 Cisco Vision Dynamic Signage Director 入力ポート**

発信元	プロトコル	ポート	対象のアプリケーション	Web UI アクセス用
外部システム	TCP	22	SFTP	メディア プランナー API
ラップトップ	TCP	22	SSH <sup>1</sup>	リモート ログイン
ラップトップ/DMP	TCP	80	HTTP	ポート 443 にリダイレクト
DMP	TCP	8080	Tomcat/Apache	設定/データの取得
ラップトップ	TCP	443	HTTPS	メイン Web UI
NTP サーバー	UDP	123	NTP(タイム プロトコル)	同期時間

1. リモート ログインが有効になっている場合。

[表 2 \(52 ページ\)](#)は、トラブルシューティング アクセスの時のみ Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバ インスタンスで使用される追加の入力ポートの一覧です。

## デジタルメディア プレーヤー ポート

表 2 Cisco Vision Dynamic Signage Director 入力ポート

発信元	プロトコル	ポート	対象のアプリケーション	使用方法
外部 NTP サーバ	UDP	123	NTP	時刻同期 (NTP クライアントとしての Dynamic Signage Director)
DMP	UDP	514	Syslog	再生証明、アラート

## Cisco Vision Dynamic Signage Director 出力ポート

表 3 Cisco Vision Dynamic Signage Director 出力ポート

発信元	プロトコル	ポート	対象のアプリケーション	使用方法
Dynamic Signage Director	FTP	21	FTP サーバ	FTP を使用した Integration Broker データの取得 再生リストの統合
Dynamic Signage Director	TCP	80	httpd	443 にリダイレクト
Dynamic Signage Director	UDP	123	NTP サーバ	NTP サーバへのリクエスト時と DMP への応答時
Dynamic Signage Director	TCP	80/443	HTTP サーバ	Integration Broker データの取得 レガシー ティッカー データの取得
Dynamic Signage Director	TCP	8000	DMP ランタイム	DMP 制御ポート (http)
Dynamic Signage Director	UDP	可変 (デフォルト: 50001)	DMP ランタイム	マルチキャスト コマンド (デフォルトは 239.192.0.254:50001)
Dynamic Signage Director	UDP	可変 (デフォルト: 50080 ~ 50099)	DMP ランタイム	スクリプトごとのマルチキャストが有効な場合のマルチキャスト コマンド

## デジタルメディア プレーヤー ポート

DMP ポートは入力ポートと出力ポートの表に分かれています。

- [一般的なメディア プレーヤーの入力ポート \(53 ページ\)](#)
- [ネットワーク入力ポート \(53 ページ\)](#)
- [一般的なデジタルメディア プレーヤーの出力ポート \(54 ページ\)](#)
- [出力ポート \(54 ページ\)](#)

## 一般的なメディア プレーヤーの入力ポート

表 4(53 ページ)は、すべてのメディア プレーヤー モデルで使用される入力ポートの一覧です。

表 4 一般的なメディア プレーヤーの入力ポート

発信元	プロトコル	ポート	対象のアプリケーション	使用方法
Dynamic Signage Director	UDP	可変 (デフォルト: 50001)	DMP ランタイム	マルチキャスト コマンド (デフォルトは 239.192.0.254:50001)
Dynamic Signage Director	UDP	可変 (デフォルト: 50080 ~ 50099)	DMP ランタイム	スクリプトごとのマルチキャストが有効な場合のマルチキャスト コマンド
ヘッドエンド	UDP	可変	DMP ファームウェア	マルチキャスト ビデオ
NTP サーバ	UDP	123	NTP	時刻同期の応答

## ネットワーク入力ポート

表 5(53 ページ)に、デジタル メディア プレーヤーのみで使用される入力ポートを示します。

表 5 入力ポート

発信元	プロトコル	ポート	対象のアプリケーション	使用方法
ラップトップ	TCP	80	DMP の Diagnostic Web Server( DWS )	Diagnostic Web Server( 有効になっている場合 )
Dynamic Signage Director	TCP	8000	DMP の制御および Web サーバのデバッグ	Cisco Vision Director サーバによるコマンドとクエリ用
ラップトップ	UDP	161	SNMP サービス	SNMP 管理情報をリスンするエージェント  Cisco Vision Dynamic Signage Director で SNMP サービスが有効になっている場合にのみこのポートが開きます。
DMP	UDP	319, 320	PTP	時刻同期のイベントと通常メッセージ( DMP )
DMP	UDP	50001, 50002	DMP ランタイム	ビデオ ウォールなどでのコンテンツ同期用
ラップトップ	TCP	2099	DMP ブラウザの Javascript インспекタ	シスコ サポートによるデバッグ/トラブルシューティングが有効な場合に Javascript インспекタを実行
NTP サーバ	UDP	123	Network Time Protocol( NTP )	DMP での時刻の同期

## 一般的なデジタルメディア プレーヤーの出力ポート

表 6 (54 ページ) は、すべてのデジタルメディア プレーヤー モデルによって使用される出力ポートの一覧です。

表 6 一般的なデジタルメディア プレーヤーの出力ポート

発信元	プロトコル	ポート	対象のアプリケーション	使用方法
Dynamic Signage Director	TCP	8080	httpd	DMP 設定の取得、自動プロビジョニング、および関連付け
DMP	TCP	80	httpd	外部ツール URL
DMP	TCP	8888	java( Mule )	Integration Broker からのプレビューの取得( データ プル リクエスト )
DMP	TCP	33333	java( Mule )	Integration Broker からのデータ統合イメージの取得
Dynamic Signage Director	UDP	123	NTP	時刻同期の要求
DMP 43	UDP	514	syslog	再生証明、アラート

## 出力ポート

表 7 (54 ページ) は、シリーズ 2 メディア プレーヤーで使用される出力ポートの一覧です。

表 7 DMP 出力ポート

発信元	プロトコル	ポート	対象のアプリケーション	使用方法
ラップトップ	UDP	161	SNMP サービス	Cisco Vision Dynamic Signage Director で SNMP サービスが有効になっている場合にのみこのポートが開きます。
DMP	UDP	319、320	PTP	時刻同期のイベントと通常メッセージ
DMP	UDP	50001、50002	DMP 同期マネージャポート	同期マスター用